

【市制施行90周年記念】第72回バケツ注水大会実施要領

1. 目的

バケツによる注水をとおして初期消火の重要性について認識を深めると共に、防火思想の普及に努め防火の万全を期することを目的とします。

なお、今回の大会は、市制施行90周年記念の冠を付して実施するものです。

2. 実施日時

令和8年7月1日（水）午後1時 開始（雨天決行）

予備日：令和8年7月8日（水）午後1時 開始（雨天決行）

（両日とも午後0時30分から受付）

※当日午前8時の時点で警報が発表されている場合など悪天候が予測される場合は延期とさせていただきます。

予備日で実施できなかった場合は中止とします。

3. 場所

高山市桐生町3丁目208番地 高山消防署 車庫前広場



4. 参加資格・部門・人員

(1) 市内の事業所、町内会、学生

(2) 事業所の部・町内の部・学生の部・女性の部（いずれの部門も高校生以上）

(3) 男女混成のチームは、事業所の部として参加

(4) 各部1チーム5名（登録は8名まで可） ※上方、下方による入れ替え可

5. 注水要領

バケツにより注水塔（別添図）の下方（1分30秒）、上方（1分30秒）の順に注水を行い、その2回の溜水量の合計によって順位を決定します。

優勝の決定で合計が同量の場合は、上方注水の多い方を上位とし、上方注水も同量の時は再度下方注水を行って決定します。その他の順位は同位となります。

上方注水（1分30秒）→7分程度休憩→下方注水（1分30秒）

競技はローテーション方式とします。 ※添付別紙参照

6. 表彰

各部の上位チームに表彰状と記念品を授与します。

7. 参加申込み方法

6月5日（金）までに下記の方法にて申し込みください。

（L o G o フォーム、持込み、F A X のいずれかにて）

申込先	〒506-0004 高山市桐生町3丁目208番地 高山市消防本部消防総務課内 高山市防火協会事務局 TEL:0577-34-3792 FAX:0577-35-3599
-----	--

申し込みQRコード



8. その他

- (1) 大会当日の受付は午後0時30分から0時50分です。
- (2) 練習するチームは、6月10日（水）から電話又は窓口（消防本部消防総務課又は高山消防署のカウンター）で希望する日時を予約します。
TEL：平日昼間 0577-34-3792（消防総務課）
平日夜間、土日等 0577-32-0119（高山消防署代表）

【注意事項】

- ・ 予約が重複した場合は、基本的に2チームまで受付します。それ以上の予約については、別の日時での予約をお願いします。なお、状況によっては3チームまで練習可能としますが、その際は各チームが30分を目安に交代するなど、お互いに譲り合って練習してください。
- ・ 練習日時の変更やキャンセル等の連絡は、可能な限り予約日の3日前までをお願いします。
- ・ バケツ注水塔の高さ変更は、高山消防署の職員が行いますので、声かけをお願いします。（各チームでの高さ変更はけが防止のため禁止としますので、災害等で職員不在の時には高さ変更ができないことをご承知ください。）

練習期間 6月11日（木）～6月29日（月）
平日 午後3時～午後8時30分
土日 午前9時～午後8時30分

開催が予備日となった場合

練習期間 6月11日（木）～7月6日（月）
練習時間は同様

- (3) 選手の登録は、5～8名までとし、他のチームとの掛け持ちは出来ません。
- (4) 出場順位は区分別（女性、事業所等）で申込み順を基本とします。
- (5) 一つの区分の出場チームが1チームの場合は、事業所の区分で出場いただく場合がありますので、ご了承ください。【第72回追加事項】
- (6) 大会当日の駐車場は、七日町2丁目「不動橋駐車場」を用意しますが、駐車台数に限りがありますので、相乗り等の協力をお願いします。
- (7) 練習期間及び大会当日はレクリエーション保険に加入しますが、練習中や大会当日は事故やけが等のないよう十分注意して下さい。

バケツ注水大会審査要領

1. 審査は、定められた時間内に注水し、その溜水量と選手の諸動作について行う。
2. 注水時間は、号砲による「注水始め」の合図から「注水やめ」の合図までとし、上方注水、下方注水ともに1分30秒間とする。
なお、注水する水量はドラム缶1杯（200リットル）で、注水時間内に水がなくなっても補水しない。
3. 成績順位は上方注水と下方注水の各溜水量の合計で決める。
なお、優勝の決定で合計が同量の場合は上方注水の溜水量の多い方が勝ちとし、上方注水も同量の時は再度下方注水を行って決定する。
2位以下の順位は同位とする。
4. 溜水量の測定は、選手1名の立会いのもと行う。
なお、測定は0.5cm単位とし、端数は切り捨てとする。
5. 競技中に、次に該当した場合はそれぞれ減点し、減点が2点を超える1点ごとに溜水量を1センチ減量する。

① 「注水始め」の合図を待たずに注水動作をした場合	1点
② 衝突、転倒などの事故により負傷者がでた場合	1点
③ バケツを粗暴に取り扱った場合	1点
④ 「注水やめ」の合図があってから注水した場合	1点
⑤ 統制が乱れ順序良く注水動作が出来なかった場合	1点
6. その他のことは、審査長と協議のうえ実施する。

